

「エコプロダクツ2007」に出展しました！

平成19年12月13日(木)～15日(土)、東京都有明の東京ビッグサイトで国内最大級の環境展示会「エコプロダクツ2007」が開催されました。この展示会は、企業活動における環境への取り組み、環境適合製品・サービスの普及や販促、環境技術や環境ソリューション情報の発信・交流の機会を増やすため、日本経済新聞社が主催、経済産業省が後援等をしており、今年で9回目の開催となります。この展示会には、企業のみならず、自治体、NPOやNGOなど様々な団体が今回も出展しました。



2007年度の出展者数は、なんと、

632社・団体 / 1,405小間！

昨年と比べ、60社・団体 / 236小間も出展者が増加しました。それだけエコに取り組む方々が増加してきているといえます。



また、来場者も環境に携わるビジネスマンはもとより、関心の高い一般の方や学生、NPO・NGO、官公庁・地方自治体など様々な方々が来場しました。その数がなんととってもすごい！今年は昨年よりも更に多くなりました。その数、

164,903名！

昨年の15万人という数も目を見張るものがありましたが、今年は更に1万人以上も増加しました。

しかも、最終日となる15日(土)は福田首相も場内を見学し、深い関心を示されていました。

本県も、秋田県北部エコタウンやそこでリサイクル事業をおこなっている企業等を全国の方々に知っていただくため、この大展示会に出展しました。

秋田県ブースは、秋田県、秋田地下資源開発促進協議会、秋田ウッド（株）、秋田エコプラッシュ（株）の4つの企業及び団体で1つのブースを構成しました。



ブース内では、秋田県北部エコタウン計画の概要やこれまでの実績並びにそこで立ち上がった秋田ウッド（株）、秋田エコプラッシュ（株）等をパネルや製品等で説明しました。そのほか、秋田県地下資源開発促進協議会の会員企業の環境への取り組み等を紹介しました。



また、『秋田県新エネルギービジョン』のコーナーでは、県内の新エネルギーに関する取り組みの紹介や、県内で開発された小型風力発電『スパイラルマグナス風車』（株）MECAROの量産機第1号モデルの展示も行い、来場者には実際に目で見て、感じていただきました。

その効果もあり、来場者からは、「秋田も頑張ってるね」とか、「他ではやっていないこともおこなっているので、もっとPRしていった方が良い」などといった多くの御意見を頂きました。

お寄せいただきました皆様からの貴重なご意見・ご要望に応えるべく、尚一層の努力を重ねるとともに、様々な機会を通じ、本県の取り組みを広く知っていただけるように励んでまいります。



ご来場いただきまして、誠にありがとうございました。